

議会だより 2023 夏 No.107

発行：初山別村議会

編集：議会報発行特別委員会

令和5年8月発行

村議会議員構成決定

議長に木村健一議員、副議長に三谷博子議員就任

議員紹介

(○数字は議席番号)



⑦副議長 三谷 博子（3期）
議会報発行特別委員会副委員長



⑧議長 木村 健一（7期）



③議員 鎌田 健治（7期）
監査委員
議員会会長
林業活性化促進議員連盟副会長



②議員 高場志津子（6期）
総務経済常任委員会副委員長
衛生施設組合議会議員



①議員 加藤 一裕（2期）
議会運営委員会委員長



⑤議員 長谷川幸廣（2期）
総務経済常任委員会委員長
議会運営委員会副委員長
林業活性化促進議員連盟会長



④議員 斉藤 勝博（2期）
議会報発行特別委員会委員長
議員会副会長
北留萌消防組合議会議員

※改選後初の村議会
は、去る5月1日に
招集され、新体制が
決まりました。

6月定例会

6月議会定例会は、6月20日に開かれました。村長提出の議案は、条例の改正など11件で、いずれも審議の結果、原案どおり可決されました。一般質問では、三谷副議長が村政の執行について、村長の考えをたどしました。また、議員から提出された条例制定1件を可決した。

委員の同意等

■固定資産評価審査委員会委員

字有明

江端由佳里氏（再任）

■農業委員会委員

字明里

長谷川清孝氏（新任）

字有明

舟見 孝弘氏（新任）

字共成

渡辺 一光氏（再任）

字共成

秋山 哲也氏（新任）

字有明

立野 保治氏（再任）

字栄

山本 誠氏（再任）

字明里
立田 幸男氏（再任）
字千代田
木村 正志氏（新任）

字豊岬
田澤己榮樹氏（新任）
字千代田
木村 茂氏（再任）

■人権擁護委員
字初山別
永井 範子氏（再任）

条 例

■村医等の設置に関する条例の一部改正

↓村医、月額130万円以内を150万円以内とする改正。

そ の 他

■中峰橋補修工事請負契約の締結

・契約金額

9,185万円

・契約相手

初山別土建株式会社

代表取締役 麻里隆三

補 正 予 算

■一般会計

↓1億3,473万4千円を追加し、24億7,4

23万4千円に。

【国道花壇管理業務委託】

■齊藤議員

町内会により管理していたが管理方法がどのようになるか。

▲佐藤企画振興室長
植栽、撤去は町内会、水やりは役場、雑草除去等の維持管理を高齢者事業団で行う。

【農林水産物直売所運営費】

■鎌田議員

北極星、カシオペアの営業方法はどのようになるか。

▲寺崎経済課長
7月以降北極星は平日も営業、カシオペアは借りている方により営業する。

【岬センター運営費】

■齊藤議員

オーロラ改修後どのような形で営業となるか。

▲寺崎経済課長
日中は地域の集う場所として営業し、夜は事前予約等になるか定かでありませんが営業を実施。

【公園修繕料】

■三谷副議長

水辺の楽校遊具、小学

校の中庭滑り台が壊れているが修繕はいつ頃になるか。

▲寺崎経済課長
水辺の楽校遊具について再度確認し対応する。

▲大西教育次長
小学校校庭の滑り台、昨年危険遊具と判定され使用禁止としている。長期休業中に危険判定となった部分について撤去する。

【住宅管理費修繕料】

■三谷副議長

営繕の申し込後の対応の連絡ができないか。

▲寺崎経済課長
入居者の方へ返答する対応を考えているところです。

【民生費貸付金元利収入】

■加藤議員

今後収入見込みがあるという理解で良いか。

▲小川住民課長
当事者と話をしながら進めたい。

■国民健康保険特別会計

↓90万1千円を追加し、2億2,190万1千円に。

■介護保険特別会計

↓38万円を追加し、1億

8,728万円に。

■簡易水道事業特別会計

↓15万8千円を追加し、1億5,125万8千円に。

■農業集落排水事業特別会計

↓266万円を追加し、1億2,316万円に。

発 議

■初山別村議会議員の請負の状況の公表に関する条例

↓地方自治法の改正を受け、議会議員の請負の状況の透明性を確保する取組みとし制定

提出者 加藤 一裕 議員
賛成者 長谷川幸廣 議員
賛成者 三谷 博子 議員



提出者 加藤議員

Q 村における再生可能エネルギー発電設備の設置及び運用に関する取組について

A その必要性に応じ説明会 条例制定について検討したい



三谷 博子 議員

議員
2023年5月18日、議員控室において副村長、企画振興室から、新規の陸上風力発電事業計画についての説明があった。村としても推進する意向を示しているこの事業の村に関する部分では、2030年までに共成・大沢地区に風車を30基建設するという内容であった。既に5月27日に住民への説明会を終えている。村としての住民に対する説明会は開催されていないがどのように考えるか。

現在、村にガイドラインがあるのは小型風力発電に関するものだけであり、内容の大部分を事業者の自主性に任せていて、違反したものが出てきた場合の対応は、その時に検討することとなっている。本村では最近になって小型風車の建設も増えてきており、今後、風力発電以外の設備が設置されることも考えられ、村民に不利益が生じない為に、又、次世代に負の遺

産を残さない為に、個人の責任・村の責任・事業者の責任を明確にした、再生可能エネルギー発電設備の設置と運用に関する基準を示した条例の策定を早急に行う必要があると考えるが、村としてのこれからの取組を伺う。

村長

近年、風力発電設備の建設が増加傾向にあるところであり、平成30年1月に小型風力発電を設置しようとする事業者に対して、村民の理解を得るため取り組むべき事項を定めた「小型風力発電施設等の設置に関するガイドライン」を作成し、遵守を求めているところであります。

先般、行われました事業者による住民説明会につきましても、設置事業者が工事計画の届け出前に環境評価を行う義務を課せられていることから、評価書の作成に当たって、調査する項目、調査方法等の説明が行われたものであります。国の事業計画策定ガイドラインにおきましては、事業者は、設置する地

域から理解を得るよう努めなければならぬとされており、理解を得ることなく進められた事業は、国からの指導や助言の対象となるとされております。

事業者が運用開始を目指す2030年までに、村民や村からの意見聴取があるものと思われ、村としても、住民説明会の実施を求めていくとともに、建設計画等について疑義が生じた場合にあっては、事業者への意見書の提出、また、必要に応じて村が主体となった説明会の開催も検討してまいりたいと考えます。再生可能エネルギー発電設備の設置と運用に関する基準を示した条例の必要性についての村としての今後の取組であります。再生可能エネルギーの導入を進めることは、非常に意味のあることですが、ふさわしくない場所で施設の設置が進めば、希少な動植物が多く生息する自然豊かな村の価値が失われ、観光客の減少などにつながる恐れもあります。近年、こうした背景から道内でも

設置に係るトラブルも発生しており、発電施設の乱立や関係法令を遵守しない事業者の出現など、様々な問題が想定されることから、本村においても、今後、国や道の動向を見ながら、その必要性に応じて条例の制定について検討してまいりたいと考えます。

一問一答

議員

事前に用意してその条例ではないかと思いますが。

村長

単に村だけルールを作るといふことではなく、広域的な視点も含めた中で検討していくのが必要ではないか。

議員

早め早めに対処できるように色々な面を想定しながら、ガイドラインや条例を考えてほしいと思います。



宮本 村長

臨時議会

★第1回臨時会

(5月1日)

■職員の給与に関する条例の一部改正
↓病気休暇に関する人事院規則の改正に伴う改正。

■専決処分の承認について【初山別村税条例の一部改正】
↓地方税法の一部を改正する法律等の施行に伴う改正

■専決処分の承認について【令和4年度初山別村一般会計補正予算(第1号)】
↓6,771万1千円を追加し、27億9,426万4千円に。

■専決処分の承認について【令和4年度初山別村後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第3号)】
↓36万4千円を追加し、2,226万3千円に。

■専決処分の承認について【令和4年度初山別村簡易水道事業特別会計補正予算(第7号)】
↓533万2千円を減額し、1億6,193万6

千円に。

千円に。
■専決処分の承認について【令和4年度初山別村農業集落排水事業特別会計補正予算(第4号)】
↓116万5千円を減額し、1億323万5千円に。

★第2回臨時会

(5月18日)

■副村長選任同意

字初山別 宇野 要氏
(新任)



■教育長任命同意

字初山別 大水 秀之氏
(新任)



定期監査報告

令和5年度定期監査を6月22日から28日までの5日間実施。

監査委員 荒木 隆
監査委員 鎌田 健治

1 監査対象

令和4年度分に係る財務に関する事務及び一般事務

2 監査方法

各部署から提出を受けた事務概況書及び関係書類を閲覧し、必要に応じて担当者からの説明を受け実施した。

3 監査結果報告

財務に関する事務及び必要と認める一般事務は良好に処理されており、事業の執行も適正と認める。



副村長室での講評

議員研修会

7月4日、札幌コンベンションセンターで北海道町村議会議員研修会が開催されました。

今回は「ウクライナ危機後の政界と日本」と題し、元防衛大学校長・ひょうご震災記念21世紀研究機構理事長の五百旗頭真氏と、「日本政治の舞台裏」と題し、政治ジャーナリストの田崎史郎氏の講演でした。

五百旗頭氏は、ウクライナ危機から日本人の軍備に対する考え方が「軍備は持つべきでない」から「専守防衛」に変わってきたことと、かつてないリアルな危険の中で5月に開催されたG7広島サミットの意義、そして日本の国際的役割の大きさについて語りました。

田崎氏は、長年に渡り維持し続けた政治家と人間関係を通して見た政治の表と裏、政治家たちの思惑を実名を挙げながら語りました。



北海道町村議会

議長会表彰

鎌田健治議員が、25年以上の永きにわたり地方自治の振興に寄与された功績に対し、北海道町村議会議長会から表彰され、木村議長から表彰状の伝達が行われました。



議会のうごき

5 月		14	例月出納検査（監査委員）
1	第1回臨時会（議長外全議員）	15	北海道町村議会議長会定期総会（議長・札幌市） 留萌管内町村議会議長会臨時総会（議長・札幌市）
18	例月出納検査（監査委員）		
16	議会全員協議会（議長外全議員）	20	第2回定例会（議長外議員多数）
16	留萌管内町村議会議長会定期総会（議長・増毛町）	22	定期監査（監査委員・28日までの内5日間）
18	第2回臨時会（議長外全議員）	26	留萌地域総合開発期成会要望（議長・留萌市）
19	留萌地域総合開発期成会定期総会（議長）	27	留萌地域総合開発期成会要望（議長・札幌市）
6 月		28	留萌地域総合開発期成会要望（議長・東京都）
2	北海道町村議会議長会理事会（議長・札幌市） 北海道町村議会議員公務災害補償等組合定例会（議長・札幌市）	29	留萌地域総合開発期成会要望（議長・東京都）
		7 月	
5	第2師団長井土川陸将を囲む会（議長・留萌市）	3	北留萌消防組合議会臨時会（斉藤議員・羽幌町） 羽幌町外2町村衛生施設組合議会臨時会（高場議員・羽幌町）
8	初山別村交通安全推進委員会定期総会・初山別村防犯協会定期総会（議長）		
9	議会運営委員会（委員長外委員多数及び議長） 議会全員協議会（議長外議員多数） 議会報発行特別委員会（委員長外委員全員）	4~5	全道議員研修会（議長外議員多数・札幌市）
		14	例月出納検査（監査委員）
11	初山別村消防団春季消防演習（議長外議員多数） 留萌駐屯地創立70周年記念式典（副議長・留萌市）	18	議会報発行特別委員会（委員長外委員全員）
		24	各会計決算審査、財政健全化判断比率等審査（監査委員・31日までの内5日間）
		27	寿スポーツ（議長外議員多数）

編集後記

「議会報発行にあたり」
今任期、議会報発行特別委員会の委員長に就任いたしました。

議会報とは、年4回開かれる村議会定例会の内容や、その他の議会活動を中心とした情報を、村民の皆さんにお伝えすることを目的として発行している、議会広報誌であります。

「開かれた議会活動」とは何かを常日頃より考えながら、村民の皆さんが読みやすい議会報づくりに努めてまいりたいと思います。

（文責・斉藤勝博）

議会報発行
特別委員会

委員長 斉藤 勝博
副委員長 三谷 博子
委員 高場志津子
委員 加藤 一裕